

■人口動態

【出生数の減少】

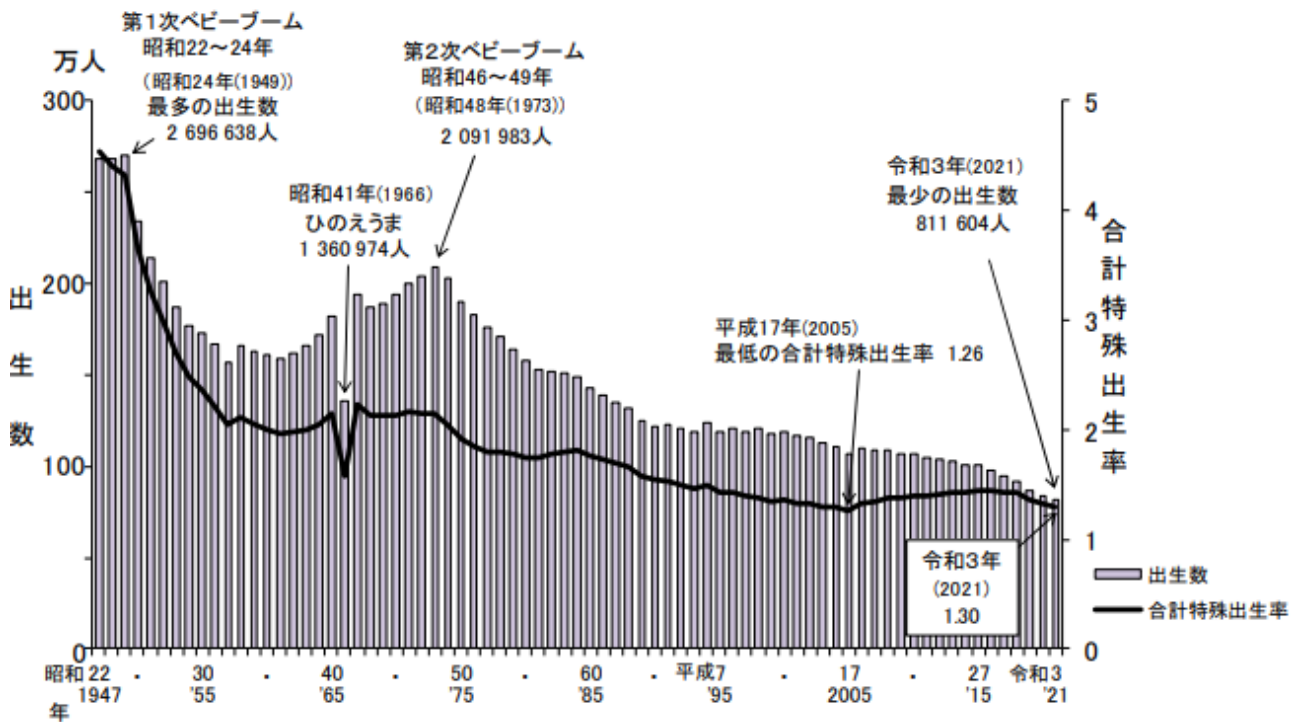
令和3年の出生数は81万1604人で、前年の84万835人より2万9231人減少し、出生率は6.6で、前年の6.8より低下している。

出生数の年次推移をみると、昭和24年の269万6638人をピークに、昭和50年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成27年は5年ぶりに増加したが、平成28年から再び減少している。

また、合計特殊出生率は1.30で、前年の1.33より低下している。

母の年齢（5歳階級）別では、40～44歳で前年より増加し、他の各階級では減少している。

【出生数及び合計特殊出生率の年次推移】



出典：厚生労働省「令和3年（2021）人口動態統計月報年計（概数）の概況」